

魅力発見! およびの職場探訪

第29回

黒田化学株式会社 小矢部工場

「プラスチック」で世界を変える

1946年創業の黒田化学株式会社は、マーケティングから、金型製作、成形、加工組立、出荷に至るまで、一貫生産体制でOA機器や自動車用の高精度プラスチック製品を開発・製造する会社。長い歴史の中で培ってきた「プラスチックのプロ」として、新たな価値を創造する「プラメカニズム」を提唱し、プラスチックの可能性と新しい機能を提案しています。

黒田化学は、国内に3工場、海外には中国とベトナム、メキシコの3カ国に生産拠点を持つ会社。中でも1988年開設の小矢部工場(五社)は、主力の「マザー工場」として位置付けられています。

創業当時から「プラスチックで新しい機能を創り出す」とのポリシーのもと、プラスチック製の筆箱や家庭用電化製品、ブレーカーなどインフラ製品を作っていた黒田化学ですが、その後、コピー機・プロジェクターなどのOA機器や自動車用機器の生産が主流となり、今ではそれらの生産が大半を占めるまでに。特に、近年の自動車業界はハイブリッドカーや電気自動車といった技術革新が進んでいることもあり、より高性能な製品を要求されることも多くなってきたと言います。高いレベルの金型製作技術と成形技術を持ち、耐久性と耐熱性のある製品を作る



ことが可能な黒田化学は、自動車メーカーからの信頼も厚く、「難しい部品は黒田化学さんへ」と言われることもあるのだそう。事実、大手自動車メーカーのハイブリッドカー用コンデンサケースの実に

8割以上が、またアクセスルペダルではそのほとんどが黒田化学製だと教えてくれました。

ものづくりに真摯に向き合う黒田化学では、人材育成にも力を入れていきます。具体的には、新入社員を対象にした「教育道場」と、入社3年以内の若手社員を対象にした「黒田若手育成塾(黒若塾)」。新たな価値の創造と技術力の伝承には若手の力は欠かせません。若手社員が進んで知識や交流を深めることができる風通しのよい職場で、あなたもチャレンジをしてみませんか。

働く人に聞きました



こま 井 凌 大 さん
(2021年4月入社)

主に工場内の設備改善や新入社員への作業教育を担当しています。学生の頃からものづくりに関心を持っていて、普段は見ることがない自動車部品を製造しているという所に興味を持ち入社しました。皆さん優しくとても頼りになる存在で、毎日楽しくまた成長も実感できています。入社2年目でまだまだ勉強・経験すべきことがたくさんあるので、目標としている先輩方に追いつけるよう頑張っていきたいです。

■うちの会社の強み

その1 総合的な技術力! プラスチックの新たな機能提案と、安定した品質を提供します。

その2 チャレンジングな人材育成! 社員のステージに合わせた研修を充実させています。

■事業所データ

事業所名	黒田化学株式会社 小矢部工場
設立	昭和55年
業種	高精度プラスチックメカ部品の開発・製造
住所	五社37
電話	67-5085

